

山武市市民交流サロンだより

2015. 2. 7(Sat)

第15号

発行：サロンだより編集部（山武市 総務部市民自治支援課内）

〒289-1392 山武市殿台 296 番地 TEL 0475-80-0151

FAX 0475-82-2107 E-mail katsudoshien@city.sammui.jp



わが街のまちづくりマイスター☆を追うの巻

前号のゴミ問題に引き続き、「環境」をテーマにサロンだより編集部が【山武市の環境マイスター】を取材。

花でつながるまちづくり

～作田川の美化活動～

国道 126 号線から見える作田川遊歩道（山武市役所付近）にはコスモスやパンジー、四季折々の花が植えられています。

作田川遊歩道に花を植えているのは、

NPO 法人「花一輪」の皆さん。

草刈りや花の植栽をし、道行く人がいつも心地よく通れるように整備しています。

現在は 20 名ほどで毎月第 1 日曜日に活動しています。花や道具などの購入費用の一部は、寄付でまかっています。

昨年の秋には、なるとうこども園の子どもたちと一緒に遊歩道に花を植える姿が！園児たちは、花の植え方を教わりながら約 800 ものパンジーを植えていました。

花一輪が、NPO 法人として活動を始めたのは 6 年前。活動を始めたきっかけは中学校時代の有志の集まりだったとか。「いい歳になったからには社会に役立つことをしなくては天国に行けない…（中略）…と始めた」と冗談交じりに話すのは花一輪 代表の大橋敏子さん(写真中央)。

活動にご参加・ご協力いただける方、お待ちしております。

後記：こうやって地域の人がつながりあって山武市の「まちづくり」はすすめられているんだね！！

こういう活動に時間とお金を使っている人たちを応援したいな（編集部員 N）

きれいに咲いて
くれると嬉しいな！



花一輪のメンバーと花を植えるこどもたち

園児たちとの活動は、山武市を訪れた千葉大学の学生が、園児に地域の結びつきや環境美化活動を体験させてはどうかという提案から始まり実現した。



菜の花、アジサイを見ながらお散歩しませんか？

松尾町高富地区は、木戸川沿いをきれいにしています。

松尾町高富地区は、近くを流れる木戸川沿いの草刈り整備を行っています。特に松尾町高富区の有志が集まってできたボランティア団体あすなろ会は、遊歩道の草刈りや、土手に植わるアジサイの管理などを行い、常時気持ちよい散歩道に整備されています。作業しづらい堤防（土手）の斜面は、あすなろ会の活動日に合わせて地区で作業をしています。



作業風景

10年程前に数名で始まった活動は、次第にその輪を広げていった。



春のポカポカ陽気
にお散歩日和♪

春には菜の花♪

休息所として設けられたベンチに腰かけてのひと時は、散歩する皆さんの心も体も癒してくれるはず。

6月はアジサイ♪



後記：木戸川遊歩道はいつも気持ちよく整備され、土の感触を感じられる足にやさしい散歩道となり、四季を通じて楽しめます。松尾町高富まで足を延ばしてみませんか？（取材：編集部員 H）



まだまだいるぞっ！！地域活動拝見（殿台地区の取材）

歴史民俗資料館周辺に咲くきれいな花たち。休耕田再生のため、殿台地区の人たちが植えています。

8年前に国の事業（多面的機能支払交付金）の一環として、休耕田畑の活用および整備に取り組んだのがきっかけとなり、今現在もひまわりや菜の花、コスモスの花を植え、道行く人たちの目を楽しませています。

殿台地区では、休耕田の再生に力を入れるだけでなく、溝の補修、道路わきの清掃のほか、歴史民俗資料館前に置かれた花の手入れも行っています。

作業のあとは、公民館でお茶タイム。

こういう活動を通して地域住民が顔見知りになり、

防犯にも一役かっているのでは……と話すのは、

中心的に活動を行う「殿台の環境を守る会」*の代表三橋さん。



歴史民俗資料館近くの休耕田（8月）

この時期はコスモスも咲き始めていました。

* 地域住民、近隣区、こども会、農家組合、消防団などが集まってできた活動組織

後記：車窓からも花畑が見え、美しさが気持ちをなごませてくれます。季節によって変わる、菜の花、ひまわり、コスモス、どんな方々が植えているのか知りたい、と取材しました。お話を伺い、「自分たちの地域は自分たちで守る」という言葉が印象的でした。わたしも自分の住む地域をきれいにしたいと思いました。（編集部員 N）

活動へのご理解・ご協力をお願いします

「不法投棄パトロール」の後をついていった！【山武地区の取材】

注目！！ このステッカーをつけた車、見たことありますか。

山武市の不法投棄パトロールは、市の委託によりシルバー人材センターが請け負っています。実働部隊は定年退職後も働く意欲ある会員さんたち。歩きながらゴミを拾い、その傍を軽トラでゆっくり走行、あるいは停車させ、2人1組で地域のゴミを拾っています。

ええ～！！そんなゴミまで？—カンやビンだけじゃない

煙草の吸殻やティッシュ、歩いていても見落としてしまいそうな小さなゴミまで拾います。ゴミ袋を2つもち、可燃物と不燃物に分けて拾っていきます。拾ったゴミは、集積場で更に分別し、月に一度、山武市環境衛生組合（松尾）に搬入します。多い月は軽トラ3台分にも。。



うわぁ大変だ

Q.どんな苦労がありますか？

- ◆道路反対側のゴミを拾うため、道路横断も少なくない。後続車に気を付け、少しでも道幅の広い場所にとめるなど事故に遭わないよう注意しています。
- ◆動物の死骸を見つけたり、「不法投棄禁止」看板の下にゴミが置かれていたりすることもあり心を痛めます。

「不法投棄パトロール」の文字を見たら、優しい運転をお願いします。

わがまちの「安全さん」「安心さん」～住み慣れた地域で安心して暮す～



山武市社会福祉協議会（略称：社協）は、誰もが安心して暮せるまちづくりを推進するため市民の方の協力を得ながら、様々なサービスを提供しています。そのサービスの中に市民の方の中から協力者（協力会員）を募って行っている、住民参加型の会員制有償サービス「安全さん」*¹「安心さん」*²があります。移動支援（送迎）や日常生活のお手伝いが必要な方（必要とするご家族）がいらっしゃる場合はご利用ください。

*1 安全さん：おひとりでバスや電車を利用するのが困難な方（要介助者・障害者等）に、通院・買い物などの送迎のお手伝い。

*2 安心さん：日常生活で支援を必要としている方に、買い物や通院の付き添い、掃除、代行などのお手伝い。

詳しくは、**社会福祉協議会（在宅福祉推進係直通 0475-80-0330）**にお問い合わせください。

マークを印

有償運送車両
社会福祉法人
山武市社会福祉協議会



～1人ひとりが地域の力～ 協力会員も募集中です。

私も福祉輸送サービス「安全さん」の協力会員です。昨年退職後、個人ボランティア登録のほか、年末に協力会員に登録しました。山武市では交通手段として基幹バスや乗合タクシー制度がありますが、それらの利用が難しい要介助の方は福祉輸送サービス「安全さん」を利用できます。あなたも協力会員になりませんか？（協力会員F）

山武市社協では悩みごと・心配ごと相談も受け付けています。
まずはお気軽にお電話を！！（0475-80-7102）

今年もあの季節がやってきた！！

2015年2月22日（日）は



成東文化会館のぎくフラザに集まれ！！

知りあおう・つながろう・活かし合おう

さんむ市民活動フェスタ

市民活動
の
祭典

10:00～15:00

ボランティア、市民活動団体による活動発表に加え、積み木コンテストや紙飛行機コンテスト、紙ピリチャレンジ、クイズ大会など親子で参加できるお楽しみ目玉企画も盛りだくさん！景品も多数ご用意しております。



紙飛行機コンテスト

フェスタに参加して、たくさんの人と

知り合い、つながろう！

【内容】展示、ミニFM模擬放送、

体験コーナー、映画上映、

バンド演奏、模擬店など



積み木コンテスト

今年のフェスタは
何かが違う！？



出店内容は変更する場合がありますので、ご了承ください。

サロンだより編集部 仲間募集中

3月から次号に向けた活動が始まります

「市民交流サロンだより」の作成にご協力いただける市民編集部員を募集しています。気軽に楽しくおしゃべりをしながら、山武市のまちづくりや市民活動について情報発信をしていきませんか。一緒に地域に飛び出そう！！

【募集対象】 ①市内に在住、在勤、在学の方。 ②まちづくり・市民活動に興味関心のある方。

【活動内容】 企画、取材、編集ミーティングなど月2回程度（原則 水曜日）＊変更する場合もあり

【募集人員】 若干名

【応募方法】 ①名前 ②住所 ③電話 ④メール（FAX）⑤生年月日 ⑥ご職業 ⑦自己紹介

⑧応募動機を記入の上、市民自治支援課へ提出してください。

【申込先】 サロンだより編集部（市民自治支援課内）〒289-1392 山武市殿台 296 番地

電話 0475-80-0151 メール katsudoshien@city.sammu.lg.jp

☆サロンだより編集部より☆

サロンだよりへのご意見、ご感想、ご要望、取材のリクエストや気になった事など、お気軽に市民自治支援課までご連絡ください。☎0475-80-0151

